

明りを灯す人 (2010)

SVET-AKE

THE LIGHT THIEF

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 キルギス／フランス／ドイツ／イタリア／オランダ

色彩 Color

時間 80分

初公開日 2011/10/08

公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】

心にも明りを

【解説】

「あの娘と自転車に乗って」「旅立ちの汽笛」などで知られる中央アジアの小国キルギスの名匠アクタン・アリム・クバト監督が、小さな村を舞台に、村人に慕われる名もなき電気工の貧しくも心豊かな生活を詩情溢れるタッチで綴るハートフル・ヒューマン・ドラマ。アクタン・アリム・クバト監督は、自身の姓をこれまでのロシア名＜アブディカリコフ＞からキルギス人の名前である＜アリム・クバト＞に変更、本作では自ら主演にも初挑戦している。

天山山脈のふもと、聖なるイシク・クル湖のほとりの小さな村。そこには、村人から“明り屋さん”と呼ばれ慕われている電気工がいた。明り屋さんは、家々に呼ばれてはアンテナの調整や配線の修理などを行っていた。時には貧しい家のために、電気メーターを細工することも。村人のために一生懸命働く明り屋さんの夢は、村の電力を手作りの風力発電でまかなえるようにすることと、息子を授かること。そんなのんびりした時間が流れる村にも、時代の波が訪れようとしていた。

【クレジット】

監督	アクタン・アリム・クバト	Aktan Arym Kubat
製作	チェドミール・コラル	Cedomir Kolar
脚本	アクタン・アリム・クバト	Aktan Arym Kubat
	タリプ・イブライモフ	Talip Ibrahimov
撮影	ハッサン・キディラリエフ	Khasan Kydyraliyev
出演	アクタン・アリム・クバト	Aktan Arym Kubat
	タアライカン・アバゾバ	Taalaikan Abazova
	アスカット・スライマノフ	Askat Sulaimanov